

【生涯教育単位・ポイント取得について】

本学術総会は、以下の職能団体の単位制・ポイント制の対象に認定されています。

該当する参加者の方は、下記の指示に従って、単位・ポイント申請を行ってください。

詳細は、第16回学術総会ホームページ(<http://www.convention-w.jp/jhm2014/>)をご参照ください。

■日本医師会における生涯教育講座単位(予定)

取得単位：1日=5単位、2日間=10単位

単位を取得したい方は、会場受付で参加証にスタンプを押印いたしますので、お申し出ください。

■日本歯科医師会における生涯研修事業単位

取得単位：1時間=1単位(1時間30分=2単位)

単位を取得したい方はご自身でお手続きください。

■日本薬剤師研修センターにおける研修認定薬剤師制度集合研修単位(予定)

学術総会終了後のシールの配付はできませんので、単位が必要な方は必ず当日の会場受付でシールをお受け取りください。

■日本臨床衛生検査技師会における生涯教育点数

取得点数：2日間=上限10点

生涯教育点数を取得したい方はご自身でお手続きください。

■日本理学療法士協会における専門理学療法士制度ポイントポイントを取得したい方は協会ホームページ マイページよりご自身でお手続きください。

■日本作業療法士協会における生涯教育制度ポイント

取得ポイント：参加1ポイント、発表1演題につき1ポイント

ポイントを取得したい方はご自身でお手続きください。

■日本言語聴覚士協会における生涯学習プログラムポイント

取得ポイント：参加1ポイント、研究発表1ポイント

ポイントを取得したい方はご自身でお手続きください。

※参加の証明については参加者証(本人氏名が記入されたもの、学術総会公印付)を、発表の証明については発表したことが証明できる資料(抄録のコピー等)をご自身で保管し、生涯学習プログラム修了証申請の証明書類としてご提出ください。

■岡山県栄養士会における生涯学習振替単位

取得単位：1日=1単位(2日間=2単位)

生涯学習振替単位を取得したい方はご自身でお手続きください。

【日本医療マネジメント学会における生涯教育の単位取得について】

■医療福祉連携士制度における資格更新時の生涯学習単位の取得

取得単位：日本医療マネジメント学会学術総会参加=10単位

参加証のコピーを更新申請時に提出してください。

日本医療マネジメント学会学術総会発表 筆頭演者=10単位、共同演者=2単位

抄録のコピーを更新申請時に提出してください。

【医療安全管理者養成のための研修について】

■本学術総会の教育セミナー「医療安全管理」へ事前申し込みをして参加された方には、履修証明(2.5時間)を発行します。

お問い合わせ先：

第16回日本医療マネジメント学会学術総会

事務局：国立病院機構岡山医療センター

担当：三宅(地域医療連携室)

〒701-1192 岡山市北区田益1711-1

TEL 086-294-9512 内線8502(直通)

FAX 086-294-9557

E-mail miyakechi@okayama3.hosp.go.jp

運営事務局：株式会社日本旅行中四国コンベンショングループ

担当：津田、赤木

〒700-0023 岡山市北区駅前町2-1-7

JR西日本岡山支社ビル1階

TEL 086-225-9281 FAX 086-225-9305

E-mail jhm2014@wjcs.jp

第16回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ

<http://www.convention-w.jp/jhm2014/>

開催報告

支部学術集会

第11回高知県支部学術集会

学術集会会長：高知高須病院病院長 湯浅健司



会場風景

第11回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会は、2013年8月18日(日)に、高知市内のサンピアセリーズにて開催されました。参加者数は358名でした。応募演題は8の

セッションで、3題のポスター演題も含む55題の一般演題(口演)が生まれ、各セッションで活発な意見交換がなされました。各内容として、医療安全に14題、院内感染に10題、人材育成・教育に10題、医療者の健康・ITに5題、医療経営に5題、さらに災害医療に4題、クリティカルパスに4題、医療連携・リハビリテーションに3題の発表があり、その重要性が再認識されました。また今年の特講演は、自治医科大学医療安全対策部長の長谷川 剛先生を招聘し、『一医